



# チャイルドが暮らす地域のご紹介

World Vision

この子を救う。未来を救う。

BGD-186137

チャイルド・スポンサーシップは、1人の子どもを対象にしたお金や物の提供ではありません。支援地域の人々が、子どもの健やかな成長のために必要な環境を整えていくことを支援するプログラムです。チャイルドが暮らす地域と、現地でワールド・ビジョンが実施している開発プログラムについてご紹介します。

## 国情報

### バングラデシュ人民共和国



南アジアに位置し、インド、ミャンマーと国境を接し、南はインド洋に面しています。日本の4割ほどの国土に約1億5000万人が暮らしています。ベンガル人が人口の98%を占め、イスラム教徒が約90%と多数派です。公用語はベンガル語。国の中央部をガンジス川が流れ、国土の大部分はデルタ地帯で、サイクロンや洪水などの自然災害の被害を受けやすい国です。



出典：外務省

## 地域情報

### ビロル地域開発プログラム (BGD-186137)

支援期間：2007年～2026年\*

\*支援期間はプログラム準備期間を含みます。支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

首都のダッカから北西へ約420Km、車で約8.5時間に位置するディナスポール県ビロル郡にて、ビロル地域開発プログラムを実施しています。インドとの国境の近くに位置していることから、人身売買のリスクにさらされる子どもたちも少なくありません。また、この地域にはサンタル族、オラオン族、ムシヨホル族などの少数民族もおり、その生活状況はさらに困難です。女性への差別や少女の早婚、児童労働、家庭内暴力といった地域の社会問題とともに、少数民族や障がいを持った子どもたちなど特に厳しい立場に置かれた人々への支援も重要な課題となっています。



## 地域の課題



支援地の小学校。壁は竹の皮を編んだマットで作られています



支援地域の住宅の様子



### 乏しい教育環境と機会

地域の7歳以上の住民の識字率 約**64%**\*



### 劣悪な保健・衛生状態

5歳以下の栄養不良の子どもの割合 **43%**\*



### 低い所得と食料不足

1日2ドル以下の収入で暮らす世帯 約**50%**\*

**十分な食事をとれない**家庭も少なくない

\*2014年時点



## 乏しい教育環境と機会

5～9歳の子どもの小学校への就学率は約92%ですが、小学校の施設などの学習環境は劣悪で、両親の教育への理解も乏しいのが現状です。初等学校の教育の質(教育環境や先生の教え方)の改善と、中等・高等教育(高校レベル)まで子どもたちが学業を修了できる環境の整備が必要です。

### ワールド・ビジョンが行う支援活動

- 教師を対象としたトレーニングの実施
- 就学前教育センターを運営し、ベンガル語の読み書きや衛生的習慣など小学校入学に備えた幼児教育を実施
- PTAや地域住民を対象とした教育の重要性に関する啓発活動
- 校舎の建設や改修、机・イスなど備品の提供



子どもたちが質の高い教育を継続的に受けることができるよう支援します



## 劣悪な保健・衛生状態

安全な飲み水を得ることができない世帯が多く、衛生的なトイレも普及していません。子どもの栄養不良が深刻な問題となっており、5歳以下の栄養不良の子どもの割合は43%に上ります。

### ワールド・ビジョンが行う支援活動

- 母親を対象に子どもの栄養や健康管理に関する研修を実施
- 衛生的習慣やトイレの利用についての啓発活動
- 井戸や衛生的なトイレの設置を支援



母親たちに栄養価の高い食事の作り方を教え、家庭で実践することで、子どもたちの栄養状態を改善します



## 低所得・食料不足

約70%の人々が農業で生計を立てていますが、約半数の農家は自分の農地を持たない小作農です。約50%の世帯が1日2ドル以下の収入で暮らしており、食料不足も深刻です。

### ワールド・ビジョンが行う支援活動

- 野菜栽培や家畜飼育のトレーニングの実施、肥料や農機具、家畜の提供
- 農業以外の収入を得られるよう、縫製や機械整備などのトレーニングの実施
- 住民グループを組織し、小規模ビジネスやメンバーへの融資などが行えるよう支援



農業以外の収入の道が得られるよう支援します



### 支援はチャイルドの生活を変える力となります

シャンタちゃん(写真左)は幼いころから医師になるのが夢でしたが、両親は地域の慣例どおり、女の子はある程度の教育を受けたら結婚するべきという考えを持っていました。シャンタちゃんは夢をあきらめかけていました。

しかし、ワールド・ビジョンの支援が始まり、両親は子どもの権利について学び、教育の重要性を理解するようになりました。シャンタちゃんは定期的に学校に通えるようになり、今は再び医師になるという夢に向かって熱心に勉強しています。

ワールド・ビジョンは、シャンタちゃんのような子どもたちが希望を持って成長していくために、支援活動を行っています。